

課かい名	学務課
施策目標	健やかで安心できる学校生活を支援する

業務棚卸評価シート
(左側)

1/68

基礎情報						平成26年度評価													
事務事業				対象 (顧客)	事業 の性質 区分	指標・目標			実績							事後評価			
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)			名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動			決算内訳(千円)		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
							25年度	26年度	27年度		活動指標の 名称	目標値	実績値	当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額				
1	総	学齢簿の編製 及び加除訂正 に係る事務	学齢児童生徒の 学齢簿を作成 し、義務教育の 完全な実施を確 保する	新入学 児童生 徒及び 児童生 徒	政策	作成時期	10月	10月	10月					6,063			目標時期 に作成	A	目標時期に適正に作成し ており成果がでている
1		学齢簿の編製 及び加除訂正 に係る事務								新入学児童生徒 の学齢簿の作成	作成時期	10月	10月		144				
1		学齢簿の編製 及び加除訂正 に係る事務								新入学児童生徒 の学齢簿変更修 正、学校への通 知事務	変更修正件数	800件	1,066件		354				
1		学齢簿の編製 及び加除訂正 に係る事務	臨時職員賃金を No.2学齢児童生 徒の就学及び転 出入学に係る事 務及びNo.5就学 援助に係る事務 に分けていたも のを統合							児童生徒の転 入・転出による 加除	加除件数	600件	594件		2,112				
1		学齢簿の編製 及び加除訂正 に係る事務								氏名、続柄、市 内転居等による 訂正、変更	訂正・変更の 回数	週1回	週1回						
1		学齢簿の編製 及び加除訂正 に係る事務	就学援助システ ム利用許諾をNo. 5就学援助に係 る事務から統合							学齢簿・就学援 助システムの運 用	住基データの 取り込み	週1回	週1回		2,084				
1		学齢簿の編製 及び加除訂正 に係る事務								契約期間終了後 の学齢簿・就学 援助システムの 検討(26年度 より新規事業 前項のシステム の運用の「増や す」の活動セル を新たに作成し たもの)	検討時期	平成27年 3月	平成27年 3月						

[illegible]

課かい名	学務課
施策目標	健やかで安心できる学校生活を支援する

業務棚卸評価シート
(左側)

3/68

基礎情報							平成26年度評価												
事務事業				対象 (顧客)	事業 の性質 区分	指標・目標				実績							事後評価		
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)			名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動			決算内訳 (千円)		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
											活動量・サービス量			当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額				
							25年度	26年度	27年度		活動指標の 名称	目標値	実績値						
													1,009,779	1,009,779					
1		学齢簿の編製 及び加除訂正 に係る事務							学齢簿・就学援助 システム運用 に伴うデータ修正・入力	データ修正・ 入力	平成27年 3月	平成27年 3月		885					
1		学齢簿の編製 及び加除訂正 に係る事務							学齢簿・就学援助 システム改修 (26年度より 新規事業 前項 のデータ修正・ 入力の「増や す」の活動セル を新たに作成し たもの)	帳票の修正・ 生活保護基準 改正に伴う計 算式の修正	平成27年 3月	平成27年 3月		484					
2	総	学齢児童生徒 の就学及び転 出入学に係る 事務	学齢児童生徒の 就学及び転出入 学を管理する。	児童生徒、外国 人児童生徒 および保護者	定例 定型	就学通知書発送 時期	12月	12月	12月							目標時期 に発送	A	目標時期に通知を送付 し、成果がでている。	
2		学齢児童生徒 の就学及び転 出入学に係る 事務							新入学児童生徒 への就学通知書 の発行	就学通知書発 送時期	12月	12月							
2		学齢児童生徒 の就学及び転 出入学に係る 事務							転居等に伴う転 出入学事務	転入学手続件 数	300件	333件							
2		学齢児童生徒 の就学及び転 出入学に係る 事務							区域外就学・特 別就学等に係わ る就学事務	申請受付件数	400件	345件							
2		学齢児童生徒 の就学及び転 出入学に係る 事務							小・中学校卒業 予定者名簿の作 成	作成時期	平成27年 2月	平成27年 2月							
2		学齢児童生徒 の就学及び転 出入学に係る 事務							16市学務関係 事務連絡協議会	会議開催回数	4回	4回							

[illegible]

課かい名	学務課
施策目標	健やかで安心できる学校生活を支援する

業務棚卸評価シート
(左側)

基礎情報										平成26年度評価									
事務事業				対象 (顧客)	事業 の性質 区分	指標・目標				実績							事後評価		
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)			名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動量・サービス量			決算内訳(千円)		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
							25年度	26年度	27年度		活動指標の 名称	目標値	実績値	当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額				
2		学齢児童生徒 の就学及び転 出入学に係る 事務							私立・国立附属 学校からの転入 学	転入学手続件 数	5件	1件							
2		学齢児童生徒 の就学及び転 出入学に係る 事務							外国人及び帰国 児童・生徒に係 る就学事務	転入学手続件 数	25件	24件							
2		学齢児童生徒 の就学及び転 出入学に係る 事務							部活動理由指定 校変更検討会議	会議開催回数	4回	1回							
3	総	学齢児童生徒 の就学及び転 出入学に係る 事務(小学校 出席簿)	出席簿を作成配 布する	児童生 徒	定例 定型	実施回数	年1回	年1回	年1回							年1回配 布	A	出席簿の作成・配布を目 標どおり行い、成果が出 ている。	
3		学齢児童生徒 の就学及び転 出入学に係る 事務(小学校 出席簿)							出席簿(表紙)の 印刷・配布	実施回数	年1回	年1回							
4	総	学齢児童生徒 の就学及び転 出入学に係る 事務(中学校 出席簿)	出席簿を作成配 布する	児童生 徒	定例 定型	実施回数	年1回	年1回	年1回							年1回配 布	A	出席簿の作成・配布を目 標どおり行い、成果が出 ている。	
4		学齢児童生徒 の就学及び転 出入学に係る 事務(中学校 出席簿)							出席簿(表紙)の 印刷・配布	実施回数	年1回	年1回							
5	総	学校旅行総合 保険に係る事 務	旅行中等の事故 により、学校側 が負担する諸費 用を担保する。	児童生 徒	定例 定型	保険加入時期	4月・11月	4月・11月	4月・11月					300		4月・1 1月に加 入	A	目標とした時期に加入手 続きを行い、学校旅行等 の事故に備えることがで き、成果が出ている。	

基礎情報			平成２７年度計画							経営改善方針の重点事項に係る取組						広域連携に関する取組		今後の事業展開					
事務事業																							
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	活動			従事者数	予算内訳（千円）		業務 計 画	経営改善 方針での 位置付け 等	経営改善によ る 取り組みの 方向性	目 標 (数値目標等)	目標の定義	改 善 時期 (年度)	具体的な 改善内容	広域 連携 の 実施	広域連携の 具体的な内 容	必要性				事業の 方向性	予算 の 方向性
			活動	活動量・サービス量			当該事務事 業全体の 予算額 (合計)	活動ごとの 予算額										① 目的 達成	② ニ ー ズ	③ 成 果	④ 継 続 性		
				活動指標の 名称	目標値																		
2		学齢児童生徒の就学及び転出入学に係る事務	私立・国立附属学校からの転入学	転入学手続件数	5件																		予算なし
2		学齢児童生徒の就学及び転出入学に係る事務	外国人及び帰国児童・生徒に係る就学事務	転入学手続件数	25件																		予算なし
2		学齢児童生徒の就学及び転出入学に係る事務	部活動理由指定校変更検討会議	会議開催回数	2回																		予算なし
3	総	学齢児童生徒の就学及び転出入学に係る事務（小学校出席簿）				0.13				なし						不可		未	高	高	高	現状維持	維持
3		学齢児童生徒の就学及び転出入学に係る事務（小学校出席簿）	出席簿（表紙）の印刷・配布	実施回数	年1回																		維持
4	総	学齢児童生徒の就学及び転出入学に係る事務（中学校出席簿）				0.13				なし						不可		未	高	高	高	現状維持	維持
4		学齢児童生徒の就学及び転出入学に係る事務（中学校出席簿）	出席簿（表紙）の印刷・配布	実施回数	年1回																		維持
5	総	学校旅行総合保険に係る事務				0.1	309			なし						不可		未	高	高	高	現状維持	維持

課かい名	学務課
施策目標	健やかで安心できる学校生活を支援する

業務棚卸評価シート
(左側)

7/68

基礎情報										平成26年度評価									
事務事業				対象 (顧客)	事業 の性質 区分	指標・目標				実績						事後評価			
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)			名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動			決算内訳(千円)		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
							25年度	26年度	27年度		活動量・サービス量			当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額				
											活動指標の 名称	目標値	実績値						
5		学校旅行総合 保険に係る事務							学校旅行総合保 険の加入等	保険加入時期	4月・11 月	4月・11 月		300					
6	総	校長会交付金 に係る事務	市内小・中学校 運営の円滑化及 び教職員の資質 向上	小・中 学校長 会	定例 定型	交付時期	5月	5月	5月					2,117		5月に交 付	A	目標とした時期に交付 し、校長会の活動の一助 となっており、成果が出 ている。	
6		校長会交付金 に係る事務							交付金の交付に 係る事務	交付時期	平成26年 5月	平成26年 5月		2,117					
7	総	教育事務委託 に係る事務	湘南ライフタウ ン堤地区を藤沢 市へ教育事務委 託し、安全性や 区域内住民の利 便、行政の効率 化を図る。	児童・ 生徒・ 保護者	政策	負担金の納付時 期	10月、3月	10月、3月	10月、3月					85,033		10月、 3月に負 担金納付	A	藤沢市との連絡調整を基 に、適切な支払い事務を 行い、成果が出ている。	
7		教育事務委託 に係る事務							堤地区一部地域 児童生徒学校教 育事務の藤沢市 への委託	負担金の納付 時期	平成26年 10月及び 平成27年 3月	平成26年 10月及び 平成27年 3月		85,033					
7		教育事務委託 に係る事務							教育事務委託に おける藤沢市編 制学齢簿に係る 事務	通知回数	年2回	年2回							
8	総	要保護及び準 要保護児童就 学援助(小学 校)	経済的理由で就 学困難な場合必 要な援助を行 う。	児童及 び保護 者	政策	支給件数	7200件	7300件	7400件					167,480	業務 計画	適正な支 給を行っ た	A	経済状況等により、支給 件数は増加傾向にあり、 必要な援助を行うこと により、成果が出ている。	
8		要保護及び準 要保護児童就 学援助(小学 校)							就学援助準要保 護世帯の申請の 適正な審査	審査時期	当初分は6 月 他は毎月	当初分は6 月 他は毎月			業務 計画				
8		要保護及び準 要保護児童就 学援助(小学 校)							準要保護世帯認 定処理・準要保 護世帯の認定、 否認定通知	決定通知時期	当初分は7 月 他は毎月	当初分は7 月 他は毎月			業務 計画				

[illegible]

課かい名	学務課
施策目標	健やかで安心できる学校生活を支援する

業務棚卸評価シート
(左側)

9/68

基礎情報										平成26年度評価									
事務事業				対象 (顧客)	事業 の性質 区分	指標・目標				実績						事後評価			
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)			名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動			決算内訳(千円)		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
											活動量・サービス量			当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額				
							25年度	26年度	27年度		活動指標の 名称	目標値	実績値						
8		要保護及び準 要保護児童就 学援助(小学校)							学校からの状況 報告、調書の確 認・認定者への 支給、振込	支給件数	7,300 件	8,047 件		167,472	業務 計画				
8		要保護及び準 要保護児童就 学援助(小学校)							現金封入	支払回数	年4回	年4回		8	業務 計画				
8		要保護及び準 要保護児童就 学援助(小学校)							就学援助医療 費・めがね購入 費等事務	支払件数	200件	254件			業務 計画				
8		要保護及び準 要保護児童就 学援助(小学校)							給食費未納者の 校長口座への振 込	支払時期	9月、1 月、3月	9月、1 月、3月			業務 計画				
8		要保護及び準 要保護児童就 学援助(小学校)							就学援助国庫補 助事務	各種調査の報 告回数	年6回	年6回			業務 計画				
8		要保護及び準 要保護児童就 学援助(小学校)							就学援助制度の 周知	申請書・お知 らせの配布	4月、10 月	4月、10 月			業務 計画				
9	総	特別支援教育 就学奨励費に 係る事務(小学校)	特別支援学級に 就学の際の経済 的負担を軽減す るため一部を補 助する。	児童及 び保護 者	政策	受給者数	55人	55人	55人					1,909		適正な支 給を行っ た。	A	支給対象者に適正な援助 事務を行っており、成果 が出ている。	
9		特別支援教育 就学奨励費に 係る事務(小学校)							特別支援教育就 学奨励費に係る 事務	受給者数	55人	48人		1,909					
10	総	要保護及び準 要保護生徒就 学援助(中学校)	経済的理由で就 学困難な場合必 要な援助を行 う。	生徒及 び保護 者	政策	支給件数	2800件	2850件	2900件					68,059	業務 計画	適正な支 給を行っ た。	A	経済状況等により、支給 件数は増加傾向にあり、 必要な援助を行うこと により、成果が出ている。	

基礎情報			平成27年度計画						経営改善方針の重点事項に係る取組						広域連携に関する取組		今後の事業展開							
事務事業																								
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	活動			従事者数	予算内訳（千円）		業務 計 画	経営改善 方針での 位置付け 等	経営改善によ る 取り組みの 方向性	目標 (数値目標等)	目標の定義	改善 時期 (年度)	具体的な 改善内容	広域 連携 の 実施	広域連携の 具体的な内 容	必要性				事業の 方向性	予算 の 方向性	
			活動	活動量・サービス量			当該事務事 業全体の 予算額 (合計)	活動ごとの 予算額										① 目的 達成	② ニ ー ズ	③ 成 果	④ 継 続 性			
				活動指標の 名称	目標値																			
																								578,644
8		要保護及び準 要保護児童就 学援助（小学 校）	学校からの状況 報告、調書の確 認・認定者への 支給、振込	支給件数	7,300 件			166,527	業務 計 画														維持	
8		要保護及び準 要保護児童就 学援助（小学 校）	現金封入	支払回数	年4回			9	業務 計 画															維持
8		要保護及び準 要保護児童就 学援助（小学 校）	就学援助医療 費・めがね購入 費等事務	支払件数	200件				業務 計 画															予算なし
8		要保護及び準 要保護児童就 学援助（小学 校）	給食費未納者の 校長口座への振 込	支払時期	9月、1 月、3月				業務 計 画															予算なし
8		要保護及び準 要保護児童就 学援助（小学 校）	就学援助国庫補 助事務	各種調査の報 告回数	年6回				業務 計 画															予算なし
8		要保護及び準 要保護児童就 学援助（小学 校）	就学援助制度の 周知	申請書・お知 らせの配布	4月、10 月				業務 計 画															予算なし
9	総	特別支援教育 就学奨励費に 係る事務（小学 校）				0.59	3,046			なし						不可		未	高	高	高	現状維持	維持	
9		特別支援教育 就学奨励費に 係る事務（小学 校）	特別支援教育就 学奨励費に係る 事務	受給者数	55人			3,046																維持
10	総	要保護及び準 要保護生徒就 学援助（中学 校）				0.78	70,035		業務 計 画	なし						不可		未	高	高	高	現状維持	維持	

課かい名	学務課
施策目標	健やかで安心できる学校生活を支援する

業務棚卸評価シート
(左側)

11/68

基礎情報										平成26年度評価									
事務事業				対象 (顧客)	事業 の性質 区分	指標・目標				実績						事後評価			
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)			名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動			決算内訳(千円)		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
											活動量・サービス量			当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額				
											25年度	26年度	27年度						
10		要保護及び準 要保護生徒就 学援助(中学校)							就学援助準要保 護世帯の申請の 適正な審査	審査時期	当初分は6 月 他は毎月	当初分は6 月 他は毎月			業務 計画				
10		要保護及び準 要保護生徒就 学援助(中学校)							準要保護世帯認 定処理・準要保 護世帯の認定、 否認定通知	決定通知時期	当初分は7 月 他は毎月	当初分は7 月 他は毎月			業務 計画				
10		要保護及び準 要保護生徒就 学援助(中学校)							学校からの状況 報告、調書の確 認・認定者への 支給、振込	支給件数	2,850 件	3,463 件		68,055	業務 計画				
10		要保護及び準 要保護生徒就 学援助(中学校)							現金封入	支払回数	年4回	年4回		4	業務 計画				
10		要保護及び準 要保護生徒就 学援助(中学校)							就学援助医療 費・めがね購入 費等事務	支払件数	100件	208件			業務 計画				
10		要保護及び準 要保護生徒就 学援助(中学校)							給食費未納者の 校長口座への振 込	支払時期	9月、1 月、3月	9月、1 月、3月			業務 計画				
10		要保護及び準 要保護生徒就 学援助(中学校)							就学援助国庫補 助事務	各種調査の報 告回数	年6回	年6回			業務 計画				
10		要保護及び準 要保護生徒就 学援助(中学校)							就学援助制度の 周知	申請書・お知 らせの配布	4月、10 月	4月、10 月			業務 計画				
11	総	特別支援教育 就学奨励費に 係る事務(中 学校)	特別支援学級に 就学の際の経済 的負担を軽減す るため一部を補 助する。	生徒及 び保護 者	政策	受給者数	31人	32人	33人					1,165		適正な支 給を行っ た。	A	支給対象者に適正な援助 事務を行っており、成果 が出ている。	

基礎情報			平成２７年度計画							経営改善方針の重点事項に係る取組						広域連携に関する取組		今後の事業展開							
事務事業																									
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	活動			従事者数	予算内訳（千円）		業務 計画	経営改善 方針での 位置付け 等	経営改善によ る 取り組みの 方向性	目標 (数値目標等)	目標の定義	改善 時期 (年度)	具体的な 改善内容	広域 連携 の 実施	広域連携の 具体的な内 容	必要性				事業の 方向性	予算 の 方向性		
			活動	活動量・サービス量			当該事務事 業全体の 予算額 (合計)	活動ごとの 予算額										① 目的 達成	② ニ ーズ	③ 成 果	④ 継 続 性				
				活動指標の 名称	目標値																				
																								578,644	578,644
10		要保護及び準 要保護生徒就 学援助（中学 校）	就学援助準要保 護世帯の申請の 適正な審査	審査時期	当初分は6 月 他は毎月				業務 計画															予算 なし	
10		要保護及び準 要保護生徒就 学援助（中学 校）	準要保護世帯認 定処理・準要保 護世帯の認定、 否認定通知	決定通知時期	当初分は7 月 他は毎月				業務 計画																予算 なし
10		要保護及び準 要保護生徒就 学援助（中学 校）	学校からの状況 報告、調書の確 認・認定者への 支給、振込	支給件数	2,850 件			70,028	業務 計画																維持
10		要保護及び準 要保護生徒就 学援助（中学 校）	現金封入	支払回数	年4回			7	業務 計画																維持
10		要保護及び準 要保護生徒就 学援助（中学 校）	就学援助医療 費・めがね購入 費等事務	支払件数	100件				業務 計画																予算 なし
10		要保護及び準 要保護生徒就 学援助（中学 校）	給食費未納者の 校長口座への振 込	支払時期	9月、1 月、3月				業務 計画																予算 なし
10		要保護及び準 要保護生徒就 学援助（中学 校）	就学援助国庫補 助事務	各種調査の報 告回数	年6回				業務 計画																予算 なし
10		要保護及び準 要保護生徒就 学援助（中学 校）	就学援助制度の 周知	申請書・お知 らせの配布	4月、10 月				業務 計画																予算 なし
11	総	特別支援教育 就学奨励費に 係る事務（中 学校）				0.59	2,917			なし						不可		未	高	高	高	現状維持		維持	

課かい名	学務課
施策目標	健やかで安心できる学校生活を支援する

業務棚卸評価シート
(左側)

13/68

基礎情報										平成26年度評価									
事務事業				対象 (顧客)	事業 の性質 区分	指標・目標				実績						事後評価			
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)			名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動			決算内訳 (千円)		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
							活動量・サービス量				活動 指標の 名称	目標値	実績値	当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額				
							25年度	26年度	27年度										
11		特別支援教育 就学奨励費に 係る事務 (中 学校)							特別支援教育就 学奨励費に係る 事務	受給者数	32人	32人		1,165					
12	総	児童生徒の事 故報告及び通 学の安全確保 に係る事務	児童生徒の通学 等の安全、健康 管理、事故防止 に役立てる	児童・ 生徒	定例 定型	学校・関係部署 との調整時期	9月	9月	9月						業務 計画	関係部署 との連絡 調整を実 施。	A	関係部署との調整を行 い、通学路環境の改善等 の安全確保に向けた事務 を行い、成果が出てい る。	
12		児童生徒の事 故報告及び通 学の安全確保 に係る事務							児童生徒の登下 校時の交通事故 の報告	報告件数	11件	8件			業務 計画				
12		児童生徒の事 故報告及び通 学の安全確保 に係る事務							児童生徒の死亡 報告の受理	報告件数	0件	0件			業務 計画				
12		児童生徒の事 故報告及び通 学の安全確保 に係る事務							学校・関係部署 との調整時期	調整時期	9月	9月			業務 計画				
12		児童生徒の事 故報告及び通 学の安全確保 に係る事務							通学路改善要望 の各課へ依頼・ 回答処理	依頼回答件数	240件	329件			業務 計画				
12		児童生徒の事 故報告及び通 学の安全確保 に係る事務																	
12		児童生徒の事 故報告及び通 学の安全確保 に係る事務							茅ヶ崎市交通安 全対策連絡調整 会議 (安全対策 課) で連絡調整	開催回数	年4回	年4回			業務 計画				
12		児童生徒の事 故報告及び通 学の安全確保 に係る事務							スクールゾーン 電柱巻取り替え	設置件数	250件	261件			業務 計画				

[illegible]

課かい名	学務課
施策目標	健やかで安心できる学校生活を支援する

業務棚卸評価シート
(左側)

15/68

基礎情報								平成 2 6 年度評価											
事務事業				対象 （顧客）	事業 の性質 区分	指標・目標			実績						事後評価				
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)			名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動		決算内訳（千円）		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析	
											活動量・サービス量		当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額					
							25年度	26年度	27年度		活動指標の 名称	目標値							実績値
13	総	例月の児童生徒転入学転出学報告及び児童・生徒数調査	小・中学校から児童・生徒数の転出入報告を受け集計します。	児童・生徒	定例定型	集計回数	年 1 2 回	年 1 2 回	年 1 2 回							年 1 2 回	A	月初に学校から報告を受け、適切に集計を行っており成果が出ている。	
13		例月の児童生徒転入学転出学報告及び児童・生徒数調査								児童・生徒数の転出・転入報告受理及び集計	集計回数	年 1 2 回	年 1 2 回						
14	総	学校保健の推進に係る事務	学校保健の振興と充実を図る	学校長等	定例定型	対象校	3 2 校	3 2 校	3 2 校					853		3 2 校	A	学校保健に係る交付金等を適切に支払っている。	
14		学校保健の推進に係る事務								茅ヶ崎地区学校保健会負担金に係る事務	支払時期	平成 2 6 年 6 月	平成 2 7 年 3 月		317				
14		学校保健の推進に係る事務								学校歯科保健会負担金に係る事務	支払時期	平成 2 6 年 7 月	平成 2 6 年 1 0 月		470				
14		学校保健の推進に係る事務								むし歯予防事業交付金に係る事務	交付時期	平成 2 6 年 5 月	平成 2 6 年 6 月		66				
15	総	学校医等の公務災害補償の支給に係る事務	災害により生じた損害の補償及びその遺族の生活の安定と福祉の向上を図る	学校医等	定例定型	支払件数	0 件	0 件	0 件					0		0 件	A	適切に業務を行っており、成果が出ている。	
15		学校医等の公務災害補償の支給に係る事務								補償金の支払に係る事務	支払件数	0 件	0 件		0				
16	総	学校保健の管理に係る事務（小学校）	学校保健の管理維持及び充実	児童	定例定型	報酬の支払い	年 2 回	年 2 回	年 2 回					29, 594		年 2 回	A	適切に業務を行っており、成果が出ている。	

基礎情報			平成２７年度計画							経営改善方針の重点事項に係る取組						広域連携に関する取組		今後の事業展開					
事務事業																							
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	活動			従事者数	予算内訳（千円）		業務 計 画	経営改善 方針での 位置付け 等	経営改善による 取り組みの 方向性	目標 (数値目標等)	目標の定義	改善 時期 (年度)	具体的な 改善内容	広域 連携 の 実施	広域連携の 具体的な内容	必要性				事業の 方向性	予算 の 方向性
			活動	活動量・サービス量			当該事務事業 全体の 予算額 (合計)	活動ごとの 予算額										① 目的 達成	② 二 ー ズ	③ 成果	④ 継続 性		
				活動指標の 名称	目標値																		
13	総	例月の児童生徒転入学転出学報告及び児童・生徒数調査				0.18				なし						不可		未	高	高	高	現状維持	予算なし
13		例月の児童生徒転入学転出学報告及び児童・生徒数調査	児童・生徒数の転出・転入報告受理及び集計	集計回数	年１２回																		予算なし
14	総	学校保健の推進に係る事務				0.11	853			なし						不可		未	高	高	高	現状維持	維持
14		学校保健の推進に係る事務	茅ヶ崎地区学校保健会負担金に係る事務	支払時期	平成２７年 6月			317															維持
14		学校保健の推進に係る事務	学校歯科保健会負担金に係る事務	支払時期	平成２７年 7月			470															維持
14		学校保健の推進に係る事務	むし歯予防事業交付金に係る事務	交付時期	平成２７年 5月			66															維持
15	総	学校医等の公務災害補償の支給に係る事務				0.03	30			なし						不可		未	高	高	高	現状維持	維持
15		学校医等の公務災害補償の支給に係る事務	補償金の支払に係る事務	支払件数	0件			30															維持
16	総	学校保健の管理に係る事務（小学校）				0.21	29,835			なし						不可		未	高	高	高	現状維持	維持

課かい名	学務課
施策目標	健やかで安心できる学校生活を支援する

業務棚卸評価シート
(左側)

17/68

基礎情報										平成26年度評価									
事務事業				対象 (顧客)	事業 の性質 区分	指標・目標				実績						事後評価			
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)			名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動			決算内訳 (千円)		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
											活動量・サービス量			当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額				
							25年度	26年度	27年度		活動指標の 名称	目標値	実績値						
16		学校保健の管理に係る事務 (小学校)							学校医等職務の 執行に伴う報酬 支払	支払回数	年2回	年2回		28,875					
16		学校保健の管理に係る事務 (小学校)							各種管理委員会の 開催、学校感 染症に関する証 明事務	会議開催回数	年5回	年4回							
16		学校保健の管理に係る事務 (小学校)							シーツクリーニ ング等発注	利用状況によ る衛生管理を 行った割合	100%	100%		555					
16		学校保健の管理に係る事務 (小学校)							怪我等による医 療機関への搬送 用タクシー借上 げ	児童への緊急 対応回数	300回 (1回当た りの使用料 増)	124回		164					
16		学校保健の管理に係る事務 (小学校)							学校医等の委嘱	委嘱人数	125人	125人							
16		学校保健の管理に係る事務 (小学校)							学校医等の表彰	表彰人数	5人	3人							
16		学校保健の管理に係る事務 (小学校)							学校保健統計及 び実態調査の連 絡調整	調査依頼及び 集計の回数	年3回	年3回							
16		学校保健の管理に係る事務 (小学校)							各種通知、照 会、回答、送付	処理回数	年60回	年60回							
17	総	学校環境衛生 管理に係る事務 (小学校)	安全で快適な学 校環境の維持管 理を行う	児童	定例 定型	対象校	19校	19校	19校					3,229			19校	A	適切に業務を行っており、 成果が出ている。

基礎情報			平成２７年度計画							経営改善方針の重点事項に係る取組						広域連携に関する取組		今後の事業展開						
事務事業																								
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	活動			従事者数	予算内訳（千円）		業務 計 画	経営改善 方針での 位置付け 等	経営改善による 取り組みの 方向性	目標 (数値目標等)	目標の定義	改善 時期 (年度)	具体的な 改善内容	広域 連携 の 実施	広域連携の 具体的な内容	必要性				事業の 方向性	予算 の 方向性	
			活動	活動量・サービス量			当該事務事業 全体の 予算額 (合計)	活動ごとの 予算額										① 目的 達成	② ニ ー ズ	③ 成 果	④ 継 続 性			
				活動指標の 名称	目標値																			
16		学校保健の管理に係る事務 (小学校)	学校医等職務の 執行に伴う報酬 支払	支払回数	年２回			28,875															維持	
16		学校保健の管理に係る事務 (小学校)	各種管理委員会の 開催、学校感 染症に関する証 明事務	会議開催回数	年５回																			維持
16		学校保健の管理に係る事務 (小学校)	シーツクリーニ ング等発注	利用状況による 衛生管理を行 った割合	１００％			675																維持
16		学校保健の管理に係る事務 (小学校)	怪我等による医 療機関への搬送 用タクシー借上 げ	児童への緊急 対応回数	３００回			285																維持
16		学校保健の管理に係る事務 (小学校)	学校医等の委嘱	委嘱人数	１２５人																			予算なし
16		学校保健の管理に係る事務 (小学校)	学校医等の表彰	表彰人数	５人																			予算なし
16		学校保健の管理に係る事務 (小学校)	学校保健統計及 び実態調査の連 絡調整	調査依頼及び 集計の回数	年３回																			予算なし
16		学校保健の管理に係る事務 (小学校)	各種通知、照 会、回答、送付	処理回数	年６０回																			予算なし
17	総	学校環境衛生 管理に係る事務 (小学校)				0.24		3,595		なし						不可		未	高	高	高	現状維持	維持	

課かい名	学務課
施策目標	健やかで安心できる学校生活を支援する

業務棚卸評価シート
(左側)

19/68

基礎情報						平成26年度評価													
事務事業				対象 (顧客)	事業 の性質 区分	指標・目標			実績							事後評価			
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)			名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動			決算内訳(千円)		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
							25年度	26年度	27年度		活動指標の 名称	目標値	実績値	当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額				
17		学校環境衛生 管理に係る事 務(小学校)							学校環境衛生基 準に基づくプ ール水質の適正化 を図る	検査学校数	19校	19校		2,165					
17		学校環境衛生 管理に係る事 務(小学校)							学校環境衛生基 準に基づく教室 内空気環境検査 等の実施	検査学校数	19校	19校		1,064					
18	総	保健室の維持 管理に係る事 務(小学校)	保健室の維持管 理を行う	児童	定例 定型	機能維持を行っ た割合	100%	100%	100%					990		1	A	適切に業務を行って おり、成果が出ている。	
18		保健室の維持 管理に係る事 務(小学校)							安全及び機能維 持をはかるため の修繕	機能維持のため 修繕を行った件 数(含調理場)	50件	18件		990					
19	総	児童の健康管 理に係る事務	児童の健康保持 促進をはかり、 もって学校教育 の円滑な運営に 資する。	児童	定例 定型	健診の実施校	19校	19校	19校					16,904		19校	A	適切に業務を行って おり、成果が出ている。	
19		児童の健康管 理に係る事務							就学時健康診断 補助員の雇用	賃金支払時期	平成26年 11月	平成26年 12月		787	業務 計画				
19		児童の健康管 理に係る事務							心疾患・腎臓疾 患管理委員会、 結核対策委員会 の精密検査判定 会の開催	開催回数	年5回	年4回		308	業務 計画				
19		児童の健康管 理に係る事務							保健用必需品の 調達(含む再配 当1,839,000円)	薬品等の不足 が発生した日 数	0日	0日		2,295	業務 計画				
19		児童の健康管 理に係る事務							就学時健康診断 に係る帳票類作 成	発注時期	平成26年 9月	平成26年 9月		57	業務 計画				

[illegible]

課かい名	学務課
施策目標	健やかで安心できる学校生活を支援する

業務棚卸評価シート
(左側)

21/68

基礎情報										平成26年度評価									
事務事業				対象 (顧客)	事業 の性質 区分	指標・目標				実績						事後評価			
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)			名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動			決算内訳(千円)		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
											活動量・サービス量			当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額				
							25年度	26年度	27年度		活動指標の 名称	目標値	実績値						
19		児童の健康管 理に係る事務							結核健康診断の 実施	実施時期	平成26年 4月～6月	平成26年 4月～6月		1,650	業務 計画				
19		児童の健康管 理に係る事務							結核健診精密検 査の実施	実施時期	平成26年 6月～7月	平成26年 6月～7月		25	業務 計画				
19		児童の健康管 理に係る事務							蛭虫卵検査の実 施	実施時期	平成26年 4月～6月	平成26年 4月～6月		774	業務 計画				
19		児童の健康管 理に係る事務							尿検査の実施	実施時期	平成26年 4月～平成 27年3月	平成26年 4月～平成 27年3月		3,505	業務 計画				
19		児童の健康管 理に係る事務							心臓検診の実施	実施時期	平成26年 4月～7月	平成26年 4月～6月		4,228	業務 計画				
19		児童の健康管 理に係る事務							脊柱側わん症検 査の実施	実施時期	平成26年 4月～7月	平成26年 4月～6月		45	業務 計画				
19		児童の健康管 理に係る事務							新入学児の健康 診断の実施	実施校数	19校	19校		1,616	業務 計画				
19		児童の健康管 理に係る事務							学校感染症に関 する証明書の発 行	証明書発行件 数	300件	245件		134	業務 計画				
19		児童の健康管 理に係る事務							検診機材の滅菌 委託	検診時期	平成26年 4月～6月 及び11月	平成26年 4月～6月 及び10月 ～11月		1,469	業務 計画				

[illegible]

課かい名	学務課
施策目標	健やかで安心できる学校生活を支援する

業務棚卸評価シート
(左側)

基礎情報										平成 2 6 年度評価									
事務事業				対象 (顧客)	事業 の性質 区分	指標・目標			実績						事後評価				
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)			名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動		決算内訳 (千円)		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析	
											活動量・サービス量		当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額					
							25年度	26年度	27年度		活動指標の 名称	目標値							実績値
													1,009,779	1,009,779					
19		児童の健康管理に係る事務							学校医等の就学時健診業務従事	学校医等送迎用タクシー借上げの時期	平成 2 6 年 1 1 月	平成 2 6 年 1 1 月		11					
20	総	災害共済及び損害補償に係る事務 (小学校)	学校管理下の事故に関わる災害共済給付及び損害補填	児童及び第3者	定例定型	対象校	1 9 校	1 9 校	1 9 校					13,611		1 9 校	A	適切に業務を行っており、成果が出ている。	
20		災害共済及び損害補償に係る事務 (小学校)							給付金の支払に係る事務	給付件数	1,300件	883件		12,296					
20		災害共済及び損害補償に係る事務 (小学校)							給付金の支払に係る事務 (12-03手数料・会計課へ配当替)	振込回数	1 2 回	1 2 回		0	100,000円会計課へ配当替 (支出額 29,700円)				
20		災害共済及び損害補償に係る事務 (小学校)							学校災害賠償保険更新事務	支払時期	26年4月	26年4月		1,272					
20		災害共済及び損害補償に係る事務 (小学校)							施設賠償責任保険更新事務	支払時期	26年4月	26年4月		43					
21	総	小学校修学旅行への医療従事者の派遣	安全・安心のある行事の推進	児童	定例定型	対象校	1 9 校	1 9 校	1 9 校					510		1 9 校	A	適切に業務を行っており、成果が出ている。	
21		小学校修学旅行への医療従事者の派遣							小学校修学旅行医療従事者の派遣	医療従事者派遣人数	1 2 人	1 2 人		510					
22	総	学校保健の管理に係る事務 (中学校)	学校保健の管理維持及び充実	生徒	定例定型	報酬の支払い	年 2 回	年 2 回	年 2 回					15,961		年 2 回	A	適切に業務を行っており、成果が出ている。	

基礎情報			平成２７年度計画							経営改善方針の重点事項に係る取組						広域連携に関する取組		今後の事業展開					
事務事業																							
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	活動			従事者数	予算内訳（千円）		業 務 計 画	経営改善 方針での 位置付け 等	経営改善によ る 取 り 組 み の 方 向 性	目 標 (数値目標等)	目標の定義	改善 時期 (年度)	具体的な 改善内容	広域 連携 の 実施	広域連携の 具体的な内容	必要性				事業の 方向性	予算の 方向性
			活動	活動量・サービス量			当該事務事業全体の 予算額 (合計)	活動ごとの 予算額										① 目的 達成	② ニ ーズ	③ 成 果	④ 継 続 性		
				活動指標の 名称	目標値																		
19		児童の健康管理に係る事務	学校医等の就学時健診業務従事	学校医等送迎用タクシー借上げの時期	平成２７年 １１月			30															維持
20	総	災害共済及び損害補償に係る事務（小学校）				0.47	14,218			なし						不可		未	高	高	高	現状維持	維持
20		災害共済及び損害補償に係る事務（小学校）	給付金の支払に係る事務	給付件数	1,300件			12,757															維持
20		災害共済及び損害補償に係る事務（小学校）	給付金の支払に係る事務（12－03手数料・会計課へ配当替）	振込回数	１２回			100															維持
20		災害共済及び損害補償に係る事務（小学校）	学校災害賠償保険更新事務	支払時期	２７年4月			1,311															維持
20		災害共済及び損害補償に係る事務（小学校）	施設賠償責任保険更新事務	支払時期	２７年４月			50															維持
21	総	小学校修学旅行への医療従事者の派遣				0.08	551			なし						不可		未	高	高	高	現状維持	維持
21		小学校修学旅行への医療従事者の派遣	小学校修学旅行医療従事者の派遣	医療従事者派遣人数	１２人			551															維持
22	総	学校保健の管理に係る事務（中学校）				0.17	16,098			なし						不可		未	高	高	高	現状維持	維持

課かい名	学務課
施策目標	健やかで安心できる学校生活を支援する

業務棚卸評価シート
(左側)

25/68

基礎情報										平成 2 6 年度評価									
事務事業				対象 （顧客）	事業 の性質 区分	指標・目標				実績						事後評価			
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 （第2次実施計画）	事務事業の 目的・成果 （第2次実施計画）			名称	目標値 （第2次実施計画）			活動	活動			決算内訳（千円）		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
											活動量・サービス量			当該事務事 業全体の 決算額 （合計）	活動ごとの 決算額				
							25年度	26年度	27年度		活動指標の 名称	目標値	実績値						
22		学校保健の管理に係る事務（中学校）							学校医等職務の執行に伴う報酬支払	支払回数	年 2 回	年 2 回		15, 375					
22		学校保健の管理に係る事務（中学校）							各種管理委員会の開催	開催回数	年 4 回	年 4 回							
22		学校保健の管理に係る事務（中学校）							シーツクリーニング等発注	利用状況による衛生管理を行った割合	1 0 0 %	1 0 0 %		463					
22		学校保健の管理に係る事務（中学校）							怪我等による医療機関への搬送用タクシー借上げ	生徒への緊急対応回数	1 5 0 回	1 0 1 回		123					
22		学校保健の管理に係る事務（中学校）							学校医等の委嘱	委嘱人数	6 8 人	6 8 人							
22		学校保健の管理に係る事務（中学校）							学校医等の表彰	表彰人数	5 人	3 人							
22		学校保健の管理に係る事務（中学校）							学校保健統計及び実態調査の連絡調整	調査依頼及び集計の回数	年 3 回	年 3 回							
22		学校保健の管理に係る事務（中学校）							各種通知、照会、回答、送付	処理回数	年 6 0 回	年 6 0 回							
23	総	学校環境衛生管理に係る事務（中学校）	安全で快適な学校環境の維持管理	生徒	定例定型	対象校	1 3 校	1 3 校	1 3 校					1, 953		1 3 校	A	適切に業務を行っており、成果が出ている。	

基礎情報			平成２７年度計画							経営改善方針の重点事項に係る取組						広域連携に関する取組		今後の事業展開						
事務事業																								
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	活動			従事者数	予算内訳（千円）		業 務 計 画	経営改善 方針での 位置付け 等	経営改善による 取り組みの 方向性	目標 (数値目標等)	目標の定義	改善 時期 (年度)	具体的な 改善内容	広域 連携 の 実施	広域連携の 具体的な内容	必要性				事業の 方向性	予算 の 方向性	
			活動	活動量・サービス量			当該事務事業 全体の 予算額 (合計)	活動ごとの 予算額										① 目的 達成	② ニ ー ズ	③ 成 果	④ 継 続 性			
				活動指標の 名称	目標値																			
22		学校保健の管理に係る事務（中学校）	学校医等職務の執行に伴う報酬支払	支払回数	年２回			15,375															維持	
22		学校保健の管理に係る事務（中学校）	各種管理委員会の開催	開催回数	年４回			0																維持
22		学校保健の管理に係る事務（中学校）	シーツクリーニング等発注	利用状況による衛生管理を行った割合	１００％			463																維持
22		学校保健の管理に係る事務（中学校）	怪我等による医療機関への搬送用タクシー借上げ	生徒への緊急対応回数	１５０回			260																維持
22		学校保健の管理に係る事務（中学校）	学校医等の委嘱	委嘱人数	６８人																			予算なし
22		学校保健の管理に係る事務（中学校）	学校医等の表彰	表彰人数	５人																			予算なし
22		学校保健の管理に係る事務（中学校）	学校保健統計及び実態調査の連絡調整	調査依頼及び集計の回数	年３回																			予算なし
22		学校保健の管理に係る事務（中学校）	各種通知、照会、回答、送付	処理回数	年６０回																			予算なし
23	総	学校環境衛生管理に係る事務（中学校）				0.24		2,226			なし						不可		未	高	高	高	現状維持	維持

課かい名	学務課
施策目標	健やかで安心できる学校生活を支援する

業務棚卸評価シート
(左側)

27/68

基礎情報										平成26年度評価									
事務事業				対象 (顧客)	事業 の性質 区分	指標・目標				実績						事後評価			
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)			名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動			決算内訳(千円)		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
											活動量・サービス量			当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額				
							25年度	26年度	27年度		活動指標の 名称	目標値	実績値						
23		学校環境衛生 管理に係る事 務(中学校)							学校環境衛生基 準に基づくプー ル水質の適正化 を図る	検査学校数	6校	6校		1,460					
23		学校環境衛生 管理に係る事 務(中学校)							学校環境衛生基 準に基づく教室 内空気環境検査 等の実施	検査学校数	13校	13校		493					
24	総	保健室の維持 管理に係る事 務(中学校)	保健室の充実	生徒	定例 定型	機能維持を行っ た割合	100%	100%	100%					0			1	A	適切に業務を行って おり、成果が出て いる。
24		保健室の維持 管理に係る事 務(中学校)							保健室の修繕施 工	機能維持のため 修繕を行った 件数	5件	0件		0					
25	総	生徒の健康管 理に係る事務	生徒の健康保持 促進をはかり、 もって学校教育 の円滑な運営に 資する。	生徒	定例 定型	対象校	13校	13校	13校					9,171			13校	A	適切に業務を行って おり、成果が出て いる。
25		生徒の健康管 理に係る事務							心疾患・腎疾患 管理委員会、結 核対策委員会の 精密検査判定会 の開催	開催回数	年4回	年3回		264					
25		生徒の健康管 理に係る事務							保健用必需品の 調達	薬品等の不足 が発生した日 数	0日	0日		1,576		再配当 1,258,562、月刊 誌等 317,578			
25		生徒の健康管 理に係る事務							結核健康診断の 実施	実施時期	平成26年 4月から6 月	平成26年 4月から6 月		750					
25		生徒の健康管 理に係る事務							結核健診精密検 査の実施	実施時期	平成26年 6月から7 月	平成26年 6月から7 月		7					

[illegible]

課かい名	学務課
施策目標	健やかで安心できる学校生活を支援する

業務棚卸評価シート
(左側)

29/68

基礎情報										平成 2 6 年度評価									
事務事業				対象 （顧客）	事業 の性質 区分	指標・目標				実績						事後評価			
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 （第2次実施計画）	事務事業の 目的・成果 （第2次実施計画）			名称	目標値 （第2次実施計画）			活動	活動 活動量・サービス量			決算内訳（千円）		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
							25年度	26年度	27年度		活動指標の 名称	目標値	実績値	当該事務事 業全体の 決算額 （合計）	活動ごとの 決算額				
25		生徒の健康管 理に係る事務							尿検査の実施	実施時期	平成 2 6 年 4 月から平 成 2 7 年 3 月	平成 2 6 年 4 月～平成 2 7 年 3 月		1, 836					
25		生徒の健康管 理に係る事務							心臓検診の実施	実施時期	平成 2 6 年 4 月から 7 月	平成 2 6 年 4 月から 6 月		3, 998					
25		生徒の健康管 理に係る事務							脊柱側わん症検 査の実施	実施時期	平成 2 6 年 4 月から 7 月	平成 2 6 年 4 月から 6 月		45					
25		生徒の健康管 理に係る事務							学校伝染病証明 書の発行	証明書発行に ともない適切 に処理できな かった件数	0 件 （発行件数 25件）	0 件 （発行件数 25件）		4					
25		生徒の健康管 理に係る事務							検診機材の滅菌 委託	検診の時期	平成 2 6 年 4 月から 6 月及び 1 1 月	平成 2 6 年 4 月から 6 月及び 1 0 月から 1 1 月		691					
25		生徒の健康管 理に係る事務							中学校昼食弁当 販売の検討	検討委員会の 実施回数	2 回	2 回							
25		生徒の健康管 理に係る事務							中学校昼食弁当 販売の試行、家 庭からの弁当補 完事業の試行	弁当販売およ び、家庭から の弁当補完事 業の試行実施 校数	2 校	2 校							
26	総	災害共済及び 損害補償に係 る事務（中学 校）	学校管理下の事 故に関わる災害 共済給付及び損 害補填	生徒	定例 定型	対象校	1 3 校	1 3 校	1 3 校					6, 454		1 3 校	A	適切に業務を行って おり、成果が出ている。	
26		災害共済及び 損害補償に係 る事務（中学 校）							給付金の支払に 係る事務（12－ 03手数料・会計 課へ配当替）	振込回数	1 2 回	1 2 回		0		70, 000円 会計課へ 配当替 （支出額 21, 060 円）			

学務課

課かい名	学務課
施策目標	健やかで安心できる学校生活を支援する

業務棚卸評価シート
(左側)

31/68

基礎情報						平成 2 6 年度評価												
事務事業				対象 （顧客）	事業 の性質 区分	指標・目標			実績						事後評価			
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)			名称	目標値 (第2次実施計画)			活動			決算内訳（千円）		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
							25年度	26年度	27年度	活動	活動量・サービス量		当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額				
											活動指標の 名称	目標値						
													1, 009, 779	1, 009, 779				
26		災害共済及び 損害補償に係 る事務（中学 校）							災害共済給付請 求支払に伴う振 込	給付件数	1, 200件	1, 113件		5, 836				
26		災害共済及び 損害補償に係 る事務（中学 校）							学校災害賠償保 険更新事務	支払時期	26年4月	26年4月		597				
26		災害共済及び 損害補償に係 る事務（中学 校）							施設賠償責任保 険更新事務	支払時期	26年4月	26年4月		21				
27	総	中学校修学旅 行への医療従 事者の派遣	安全・安心な行 事の推進	生徒	定期定 型	対象校	1 3 校	1 3 校	1 3 校					1, 042		1 3 校	A	適切に業務を行って おり、成果が出ている。
27		中学校修学旅 行への医療従 事者の派遣							中学校修学旅行 医療従事者派遣 委託	医療従事者派 遣人数	1 3 人	1 3 人		1, 042				
28	総	学校給食の管 理に係る事務	学校給食の提供	児童	政策	検査回数	年 1 回	年 1 回	年 1 回					3, 358		年 1 回	A	給食施設の衛生検査等 を実施し、安全安心な給 食を提供し、成果が出て いる。
28		学校給食の管 理に係る事務							調理の工夫に関 する講習会の開 催	開催回数	年 2 回	年 2 回		50				
28		学校給食の管 理に係る事務							アレルギー対応 に係る会議等の 開催	開催回数	年3回	年1回						
28		学校給食の管 理に係る事務							学校給食展の開 催	開催回数	各学校で年 1回に加え、レイ ンボーフェス ティバル1回	各学校で年 1回に加え、レイ ンボーフェス ティバル1回		120				

[illegible]

課かい名	学務課
施策目標	健やかで安心できる学校生活を支援する

業務棚卸評価シート
(左側)

33/68

基礎情報										平成 2 6 年度評価									
事務事業				対象 (顧客)	事業 の性質 区分	指標・目標				実績						事後評価			
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)			名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動			決算内訳 (千円)		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
											活動量・サービス量			当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額				
							25年度	26年度	27年度		活動指標の 名称	目標値	実績値						
28		学校給食の管理に係る事務							給食食材発注・納品伝票等の印刷	発注回数	年 1 回	年 1 回		76					
28		学校給食の管理に係る事務							給食従事者細菌検査の実施	検査件数	4 5 0 件 (月 2 回＋ ノロウィルス 年2回)	月 2 回＋ノ ロウィルス 年2回		2, 160					
28		学校給食の管理に係る事務							食材細菌検査 (魚、野菜等) の実施	実施回数	年 1 回 (2 校)	年 1 回 (2 校)		66					
28		学校給食の管理に係る事務							給食場内衛生検査の実施	検査回数	年 1 回 (1 6 校＋ 共同調理場)	年 1 回 (1 6 校＋ 共同調理場)		481					
28		学校給食の管理に係る事務							食品微生物検査の実施	検査回数	年 1 回 (1 0 校)	年 1 回 (9施設)		31					
28		学校給食の管理に係る事務							遺伝子組換え検査の実施	検査回数	年 1 回 (3 検体)	年 1 回 (3 検体)		42					
28		学校給食の管理に係る事務							残留農薬検査の実施	検査回数	年 1 回 (5 検体)	年 1 回 (3検体)		102					
28		学校給食の管理に係る事務							休憩室用備品クリーニング等	対象施設数	1 6 施設	1 6 施設		186					
28		学校給食の管理に係る事務							計量器定期検査	対象施設数	8 施設	8 施設		26					

[illegible]

課かい名	学務課
施策目標	健やかで安心できる学校生活を支援する

業務棚卸評価シート
(左側)

35/68

基礎情報							平成 2 6 年度評価												
事務事業				対象 (顧客)	事業 の性質 区分	指標・目標				実績						事後評価			
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)			名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動		決算内訳 (千円)		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析	
							活動量・サービス量				活動指標の 名称	目標値	実績値	当該事務事 業全体の 決算額 (合計)					活動ごとの 決算額
							25年度	26年度	27年度										
28		学校給食の管理に係る事務							学校調理研究会の参加負担金等の支払	支払回数	年 1 回	年 1 回		18					
29	総	共同調理場の受配校との調整	受配校の配膳作業の円滑を図るために配膳員を雇用	職員	政策	賃金の支払い	年 1 1 回	年 1 1 回	年 1 1 回					2, 214		年 1 1 回	A	受配校の配膳作業に係る事務を適切に行っており、成果が出ている。	
29		共同調理場の受配校との調整							出勤簿の確認及び算定	確認及び算定の回数	年 1 2 回 (毎月末)	年 1 2 回 (毎月末)							
29		共同調理場の受配校との調整							配膳員への賃金支払	支払回数	年 1 1 回	年 1 1 回		2, 214					
29		共同調理場の受配校との調整							給食等に関する連絡調整	適切な連絡調整がなされなかった回数	0 件	0 件							
29		共同調理場の受配校との調整							給食の配送及び使用済み食器等の回収	日数	1 8 4 日	1 8 4 日							
30	総	学校給食の管理及び運営に係る事務	学校給食の充実	児童	定例定型	施設数	2 0 施設	2 0 施設	2 0 施設					21, 324		業務計画 2 0 施設	A	学校給食の運営に必要な物品購入、会議運営、調査研究を実施し成果が出ている。	
30		学校給食の管理及び運営に係る事務							被服等必需品の購入	購入施設数	2 0 施設	2 0 施設		20, 687		業務計画			
30		学校給食の管理及び運営に係る事務							厨房機器購入	購入施設数	0 施設	3 施設		637		業務計画			

学務課

課かい名	学務課
施策目標	健やかで安心できる学校生活を支援する

業務棚卸評価シート
(左側)

37/68

基礎情報										平成 2 6 年度評価									
事務事業				対象 （顧客）	事業 の性質 区分	指標・目標				実績						事後評価			
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)			名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動			決算内訳（千円）		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
											活動量・サービス量			当該事務事 業全体の 決算額 （合計）	活動ごとの 決算額				
							25年度	26年度	27年度		活動指標の 名称	目標値	実績値						
30		学校給食の管理 及び運営に係る事務							照会、調査等の 作成	照会等件数	年 6 0 件	年 6 0 件							
30		学校給食の管理 及び運営に係る事務							学校行事等との 調整・決定	調整等件数	1 8 4 回	1 8 4 回							
30		学校給食の管理 及び運営に係る事務							給食費の改定に かかる研究	研究回数	年 4 回	年 4 回							
30		学校給食の管理 及び運営に係る事務							給食指導担当者 会議	会議開催回数	年 3 回	年 3 回							
30		学校給食の管理 及び運営に係る事務							統一献立の作成	献立作成部会 の開催回数	年 3 回	年 3 回							
30		学校給食の管理 及び運営に係る事務							新しい献立の研究	調理研究会の 開催回数	年 2 回	年 2 回							
30		学校給食の管理 及び運営に係る事務							共同購入物資の 管理	受払簿の管理 日数	1 8 4 日	1 8 4 日							
30		学校給食の管理 及び運営に係る事務							政府関係物資 （米・牛乳）の 購入申請	申請回数	年 1 回	年 1 回							
30		学校給食の管理 及び運営に係る事務							県給食会購入物 資（パン、ひも の）の購入申請	申請回数	年 1 回	年 1 回							

[illegible]

課かい名	学務課
施策目標	健やかで安心できる学校生活を支援する

業務棚卸評価シート
(左側)

基礎情報										平成26年度評価									
事務事業				対象 （顧客）	事業 の性質 区分	指標・目標				実績							事後評価		
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 （第2次実施計画）	事務事業の 目的・成果 （第2次実施計画）			名称	目標値 （第2次実施計画）			活動	活動			決算内訳（千円）		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
											活動量・サービス量			当該事務事 業全体の 決算額 （合計）	活動ごとの 決算額				
							25年度	26年度	27年度		活動指標の 名称	目標値	実績値						
													1,009,779	1,009,779					
30		学校給食の管理 及び運営に係る事務							学校給食における 地場産物の活用	地場産物の使用 品目数	15品目	15品目							
30		学校給食の管理 及び運営に係る事務							給食のあり方の 検討	検討期限	平成27年 3月	平成27年 3月							
31	総	学校給食の調理、 運搬及び施設の維持 に係る事務	学校給食の調理・ 運搬・材料の調達を 円滑に行うため	児童	定例 定型	支払回数	年12回	年12回	年12回					49,440		年12回	A	学校給食の調理、運搬、 施設の維持に係る事務を 適切に行っており、成果 が出ている。	
31		学校給食の調理、 運搬及び施設の維持 に係る事務							プロパンガス等 燃料費の支払	支払回数	年12回	年12回		31,785					
31		学校給食の調理、 運搬及び施設の維持 に係る事務							光熱水費の支払	支払回数	年12回	年12回		17,508					
31		学校給食の調理、 運搬及び施設の維持 に係る事務							電話料の支払	支払回数	年12回	年12回		135					
31		学校給食の調理、 運搬及び施設の維持 に係る事務							火災保険料の支 払	支払回数	年1回	年1回		12					
32	総	学校給食運搬車 の維持管理に係る事務	学校給食運搬車 の定期点検、購入 時のリサイクル料等	児童	定例 定型	点検支払回数	6件	6件	6件					29		6件	A	学校給食運搬車の維持 管理事務を適切に行っ ており、成果が出ている。	
32		学校給食運搬車 の維持管理に係る事務							車検代行手数料 等の支払	支払件数	年6件	年6件		29					

[illegible]

課かい名	学務課
施策目標	健やかで安心できる学校生活を支援する

業務棚卸評価シート
(左側)

41/68

基礎情報									平成 2 6 年度評価										
事務事業				対象 (顧客)	事業 の性質 区分	指標・目標			実績						事後評価				
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)			名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動			決算内訳 (千円)		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
							25年度	26年度	27年度		活動指標の 名称	目標値	実績値	当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額				
32		学校給食運搬車の維持管理に係る事務							学校給食運搬車の運転日誌の管理	行程、距離等の確認実施日数	1 8 4 日	1 8 4 日							
33	総	共同調理場施設設備の点検	施設設備の法定点検	児童	定例定型	点検回数	年 1 回	年 1 回	年 1 回					243			年 1 回	A	共同調理場施設設備の点検事務を適切に行っており成果が出ている。
33		共同調理場施設設備の点検							ボイラー排出ガス測定	測定回数	年 2 回	年 2 回		130					
33		共同調理場施設設備の点検							簡易専用水道検査・地下タンク等の点検	点検回数	各年 1 回	各年 1 回		113					
34	総	共同・単独調理場の衛生管理に係る事務	調理場の害虫を防除する	児童	定例定型	害虫駆除消毒の回数	年 2 回	年 2 回	年 2 回					5, 405			年2回	A	共同・単独調理場の衛生管理に係る事務を適切に行っており、成果が出ている。
34		共同・単独調理場の衛生管理に係る事務							トイレ・揚水ポンプ・ガラス清掃等施設の清掃（共同調理場）	清掃回数	年 4 5 回	年 4 5 回		987					
34		共同・単独調理場の衛生管理に係る事務							グリスフィルター・換気扇等施設の清掃（単独調理場）	清掃回数	年 1 回	年 1 回		3, 650					
34		共同・単独調理場の衛生管理に係る事務							施設の消毒業務	害虫駆除消毒の回数	年 2 回	年 2 回		432					
34		共同・単独調理場の衛生管理に係る事務							牛乳パック洗浄リサイクル業務	実施月数	1 1 月	1 1 月		336					

[illegible]

課かい名	学務課
施策目標	健やかで安心できる学校生活を支援する

業務棚卸評価シート
(左側)

基礎情報						平成 2 6 年度評価														
事務事業				対象 （顧客）	事業 の性質 区分	指標・目標			実績							事後評価				
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)			名称	目標値 (第2次実施計画)			活動				決算内訳（千円）		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析	
											活動	活動量・サービス量			当該事務事 業全体の 決算額 (合計)					活動ごとの 決算額
								25年度	26年度	27年度		活動指標の 名称	目標値	実績値						
35	総	共同調理場の 維持管理に係 る事務	共同調理場の施 設設備の維持管 理	児童	定期点検回数	年 1 2 回	年 1 2 回	年 1 2 回						4, 143			年 1 2 回	A	共同調理場の維持管理事 務を適切に行っており、 成果が出ている。	
35		共同調理場の 維持管理に係 る事務							警備業務委託	警備日数	3 6 5 日	3 6 5 日		519						
35		共同調理場の 維持管理に係 る事務							自家用電気設備 保守点検委託	月次及び年次 点検回数	月 2 回（月 次） 年 1 回（年 次）	月 2 回（月 次） 年 1 回（年 次）		253						
35		共同調理場の 維持管理に係 る事務							消防用設備保守 点検委託	保守点検回数	年 2 回	年 2 回		43						
35		共同調理場の 維持管理に係 る事務							ボイラー維持管 理委託	保守点検回数	年 1 2 回	年 1 2 回		740						
35		共同調理場の 維持管理に係 る事務							除害施設維持管 理委託	保守点検回数	年 4 8 回	年 4 8 回		2, 398						
35		共同調理場の 維持管理に係 る事務							複写機保守点検 委託	支払回数	年 1 2 回 （使用料）	年 1 2 回 （使用料）		145						
35		共同調理場の 維持管理に係 る事務							浮遊繊維粉塵測 定委託	測定回数	年 1 回	年 1 回		45						
36	総	共同調理場の 調理機器等の 維持管理に係 る事務	共同調理場の施 設設備の維持管 理	児童	点検回数	年 1 回	年 1 回	年 1 回				各年 1 回	3, 721				年 1 回	A	共同調理場の調理機器等 の維持管理事務を適切に 行っており、成果が出て いる。	

基礎情報			平成 2 7 年度計画							経営改善方針の重点事項に係る取組						広域連携に関する取組		今後の事業展開					
事務事業																							
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	活動			従事者数	予算内訳（千円）		業務 計画	経営改善 方針での 位置付け 等	経営改善によ る 取り組みの 方向性	目標 (数値目標等)	目標の定義	改善 時期 (年度)	具体的な 改善内容	広域 連携 の 実施	広域連携の 具体的な内 容	必要性				事業の 方向性	予算 の 方向性
			活動	活動量・サービス量			当該事務事 業全体の 予算額 (合計)	活動ごとの 予算額										① 目的 達成	② ニ ー ズ	③ 成 果	④ 継 続 性		
				活動指標の 名称	目標値																		
35	総	共同調理場の 維持管理に係 る事務				0. 14	5, 081			なし						不可		未	高	高	高	現状維持	維持
35		共同調理場の 維持管理に係 る事務	警備業務委託	警備日数	3 6 6 日			519															維持
35		共同調理場の 維持管理に係 る事務	自家用電気設備 保守点検委託	月次及び年次 点検回数	月 2 回（月 次） 年 1 回（年 次）			253															維持
35		共同調理場の 維持管理に係 る事務	消防用設備保守 点検委託	保守点検回数	年 2 回			43															維持
35		共同調理場の 維持管理に係 る事務	ボイラー維持管 理委託	保守点検回数	年 1 2 回			1, 026															維持
35		共同調理場の 維持管理に係 る事務	除害施設維持管 理委託	保守点検回数	年 4 8 回			3, 024															維持
35		共同調理場の 維持管理に係 る事務	複写機保守点検 委託	支払回数	年 1 2 回 （使用料）			162															維持
35		共同調理場の 維持管理に係 る事務	浮遊繊維粉塵測 定委託	測定回数	年 1 回			54															維持
36	総	共同調理場の 調理機器等の 維持管理に係 る事務				0. 07	4, 603			なし						不可		未	高	高	高	現状維持	維持

課かい名	学務課
施策目標	健やかで安心できる学校生活を支援する

業務棚卸評価シート
(左側)

45/68

基礎情報										平成26年度評価									
事務事業				対象 (顧客)	事業 の性質 区分	指標・目標				実績						事後評価			
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)			名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動			決算内訳(千円)		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
											活動量・サービス量			当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額				
							25年度	26年度	27年度		活動指標の 名称	目標値	実績値						
36		共同調理場の調理機器等の維持管理に係る事務							温水ボイラー及び調理機器点検委託・炊飯機保守点検委託	保守点検回数	各年1回	各年1回		2,056					
36		共同調理場の調理機器等の維持管理に係る事務							学校給食産業廃棄物汚泥処理委託	汚泥処理回数	年3回	年3回		1,665					
37	総	単独調理場の維持管理に係る事務	単独調理場の施設設備の維持管理	児童	定例定型	保守点検回数	年12回	年12回	年12回					7,134			年12回	A	単独調理場の維持管理に係る事務を適切に行っており、成果が出ている。
37		単独調理場の維持管理に係る事務							給食用昇降機の保守点検	保守点検回数	年12回	年12回		6,374					
37		単独調理場の維持管理に係る事務							ガスヒートポンプエアコンの保守点検	保守点検回数	年1回	年1回		352					
37		単独調理場の維持管理に係る事務							自動ドアの保守点検	保守点検回数	年1回	年1回		315					
37		単独調理場の維持管理に係る事務							空調ファン保守点検(汐見台小)	保守点検回数	年1回	年1回		93					
38	総	学校給食施設の維持管理に係る事務	学校給食施設の維持管理	児童	定例定型	施設数	20施設	20施設	20施設					15,736			20施設	A	学校給食施設の維持管理事務を適切に行っており、成果が出ている。
38		学校給食施設の維持管理に係る事務							修繕補修等の施工	施工施設数	20施設	20施設		15,704					

[illegible]

課かい名	学務課
施策目標	健やかで安心できる学校生活を支援する

業務棚卸評価シート
(左側)

47/68

基礎情報										平成26年度評価									
事務事業				対象 （顧客）	事業 の性質 区分	指標・目標				実績						事後評価			
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)			名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動			決算内訳（千円）		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
											活動量・サービス量			当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額				
							活動指標の 名称	目標値	実績値		1,009,779	1,009,779							
38		学校給食施設の 維持管理に係る事務							補修部品の購入	購入施設校数	20施設	20施設		32					
39	総	学校給食用物 資の購入	学校給食で使用 する食材等の購 入、支払い事務	児童	定例 定型	購入回数	週1回	週1回	週1回							週1回	A	給食で使用する食材の購 入支払いを適切に行っ ており、成果が出ている。	
39		学校給食用物 資の購入							一般物資の購入	注文回数	週1回	週1回							
39		学校給食用物 資の購入							物資選定部会で 登録業者から共 同購入する物資 の購入	注文回数	週1回	週1回							
39		学校給食用物 資の購入							政府物資の購入	購入回数	週1回	週1回							
39		学校給食用物 資の購入							業者への支払事 務	支払回数	月1回	月1回							
40	総	学校給食の栄 養管理に係る 事務	適正な栄養価の 給食を提供する	児童	政策	栄養計算回数	年11回	年11回	年11回					1,893	業務 計画	年11回	A	給食管理ソフトを活用に より、適正な栄養価の給 食を提供し成果が出ている。	
40		学校給食の栄 養管理に係る 事務							学校給食の献立 作成及び実施献 立の栄養計算 (実施報告)	栄養計算回数	年11回	年11回		1,893	業務 計画				
40		学校給食の栄 養管理に係る 事務							学校給食栄養管 理報告	栄養価の年報 の作成回数	年1回	年1回							

[illegible]

課かい名	学務課
施策目標	健やかで安心できる学校生活を支援する

業務棚卸評価シート
(左側)

49/68

基礎情報						平成 2 6 年度評価													
事務事業				対象 (顧客)	事業 の性質 区分	指標・目標			実績							事後評価			
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)			名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動			決算内訳 (千円)		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
							25年度	26年度	27年度		活動指標の 名称	目標値	実績値	当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額				
41	総	食育推進に係る事務	子ども、保護者に食の大切さを伝え、子どもの健全な食生活の実現を図る	児童	定例 定型	給食ニュースの作成	1 8 4 回	1 8 4 回	1 8 4 回								1 8 3 回	A	食育推進に係る事務を適切に行っており、成果が出ている。
41		食育推進に係る事務								食に関する指導の実施（学校訪問）	実施クラス数	5 0 クラス （円蔵・小和田・今宿）	53クラス （円蔵・小和田・今宿）						
41		食育推進に係る事務								児童向けのミニ給食ニュースの作成	作成回数	1 8 4 回	1 8 4 回						
41		食育推進に係る事務								保護者向けの給食ニュースの作成	作成回数	月 1 回	月 1 回						
42	総	学校給食の衛生管理に係る事務	給食調理の衛生確認	国	定例 定型	検収・保存	1 8 4 回	1 8 4 回	1 8 4 回								1 8 3 回	A	学校給食の衛生管理に係る事務を適切に行っており、成果が出ている。
42		学校給食の衛生管理に係る事務								給食食材の検収・保存食の採取	採取回数	1 8 4 回	1 8 4 回						
42		学校給食の衛生管理に係る事務								献立に沿った作業工程表の作成・ミーティング	作成回数	週 1 回	週 1 回						
42		学校給食の衛生管理に係る事務								作業動線図の作成	作成回数	週 1 回	週 1 回						
43	総	学校給食の調理	設定された時間内に安全な給食を調理する。	児童	定例 定型	調理日数	1 8 4 日	1 8 4 日	1 8 4 日								1 8 3 日	A	設定された時間内に安全な給食を調理し提供し適切に業務を行っており、成果が出ている。

基礎情報			平成 2 7 年度計画							経営改善方針の重点事項に係る取組						広域連携に関する取組		今後の事業展開						
事務事業																								
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	活動			従事者数	予算内訳（千円）		業務 計 画	経営改善 方針での 位置付け 等	経営改善によ る 取り組みの 方向性	目標 (数値目標等)	目標の定義	改善 時期 (年度)	具体的な 改善内容	広域 連携 の 実施	広域連携の 具体的な内 容	必要性				事業の 方向性	予算 の 方向性	
			活動	活動量・サービス量			当該事務事 業全体の 予算額 (合計)	活動ごとの 予算額										① 目的 達成	② ニ ーズ	③ 成 果	④ 継 続 性			
				活動指標の 名称	目標値																			
																								578,644
41	総	食育推進に係る事務				0.13				なし						不可		未	高	高	高	現状維持	予算なし	
41		食育推進に係る事務	食に関する指導の実施（学校訪問）	実施クラス数	38クラス (小和田・今宿)																		予算なし	
41		食育推進に係る事務	児童向けのミニ給食ニュースの作成	作成回数	184回																		予算なし	
41		食育推進に係る事務	保護者向けの給食ニュースの作成	作成回数	月1回																		予算なし	
42	総	学校給食の衛生管理に係る事務				0.11				なし								未	高	高	高	現状維持	予算なし	
42		学校給食の衛生管理に係る事務	給食食材の検収・保存食の採取	採取回数	184回																		予算なし	
42		学校給食の衛生管理に係る事務	献立に沿った作業工程表の作成・ミーティング	作成回数	週1回																		予算なし	
42		学校給食の衛生管理に係る事務	作業動線図の作成	作成回数	週1回																		予算なし	
43	総	学校給食の調理				9.75				なし							不可		未	高	高	高	現状維持	予算なし

課かい名	学務課
施策目標	健やかで安心できる学校生活を支援する

業務棚卸評価シート
(左側)

51/68

基礎情報										平成 2 6 年度評価									
事務事業				対象 （顧客）	事業 の性質 区分	指標・目標				実績						事後評価			
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)			名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動			決算内訳（千円）		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
							活動量・サービス量				活動指標の 名称	目標値	実績値	当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額				
							25年度	26年度	27年度										
43		学校給食の調理							衛生管理マニュアル・作業工程表に沿った調理	調理日数	1 8 4 日	1 8 4 日							
43		学校給食の調理							使用した調理機器、器具、食器及び食缶の洗浄及び消毒	消毒回数	1 8 4 日	1 8 4 日							
43		学校給食の調理							米飯給食の回数の見直し	回数の増	平成 2 6 年 4 月	平成 2 6 年 4 月							
44	総	共同調理場の維持管理	ボイラー取り扱いに伴うボイラー技師及び灯油タンク取り扱いに伴う危険物取り扱い者の配備	職員	定例定型	稼働日数	2 4 6 日	2 4 6 日	2 4 6 日							2 4 6 日	A	ボイラーに係る業務を適切に行っており、成果が出ている。	
44		共同調理場の維持管理							ボイラーの運転業務	稼働日数	2 4 4 日	2 4 4 日							
44		共同調理場の維持管理							燃料使用量等計器類の確認及び水質等管理	確認及び管理日数	2 4 4 日	2 4 4 日							
45	総	湘南教職員福利厚生会に係る事務	教育文化活動を推進するとともに、教職員相互の親睦と扶助の精神に基づいて福利厚生活動を行い、学校教育の振興に寄与します。	県費負担教職員	定例定型	理事会及び評議員会の開催回数	年 1 回	年 1 回	年 1 回					7, 389		年 1 回	A	理事会等の決定に基づき、適切に各種厚生事業が実施されており、成果が出ている。	
45		湘南教職員福利厚生会に係る事務							福利厚生活動業務の執行依頼	理事会及び評議員会の開催回数	年 1 回	年 1 回		7, 389					

[illegible]

課かい名	学務課
施策目標	健やかで安心できる学校生活を支援する

業務棚卸評価シート
(左側)

基礎情報										平成26年度評価									
事務事業				対象 (顧客)	事業 の性質 区分	指標・目標				実績						事後評価			
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)			名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動			決算内訳 (千円)		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
											活動量・サービス量			当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額				
							25年度	26年度	27年度		活動指標の 名称	目標値	実績値						
													1,009,779	1,009,779					
46	総	学校職員の定期健康診断及び産業医の面接指導に係る事務(小学校)	学校教育の円滑な実施のため職員自身の問題のみならず、教育上児童生徒に影響を及ぼすと考えられる職員の健康の保持増進を図ります。	県費負担教職員	定例定型	実施回数	健康診断年4回 産業医の面接指導年12回 衛生推進者養成講座年1回	健康診断年4回 産業医の面接指導年12回 衛生推進者養成講座年1回	健康診断年4回 産業医の面接指導年12回 衛生推進者養成講座年1回					10,056		業務計画	年4回、 年12回及び 年1回	A	適切に事業を行い、教職員の健康管理に資することにより成果が出ている。
46		学校職員の定期健康診断及び産業医の面接指導に係る事務(小学校)								健康診断の実施	実施回数	年4回	年4回	9,297		業務計画			
46		学校職員の定期健康診断及び産業医の面接指導に係る事務(小学校)								一定時間を超える時間外労働を行った教職員に対する産業医の面接指導と健康相談	実施回数	年12回	年12回	720		業務計画			
46		学校職員の定期健康診断及び産業医の面接指導に係る事務(小学校)								衛生推進者養成	実施回数	年1回	年1回	39		業務計画			
47	総	学校職員の定期健康診断及び産業医の面接指導に係る事務(中学校)	学校教育の円滑な実施のため職員自身の問題のみならず、教育上児童生徒に影響を及ぼすと考えられる職員の健康の保持増進を図ります。	県費負担教職員	定例定型	実施回数	健康診断年4回 産業医の面接指導年12回 衛生推進者養成講座年1回	健康診断年4回 産業医の面接指導年12回 衛生推進者養成講座年1回	健康診断年4回 産業医の面接指導年12回 衛生推進者養成講座年1回					5,923		業務計画	年4回、 年12回及び 年1回	A	適切に事業を行い、教職員の健康管理に資することにより成果が出ている。
47		学校職員の定期健康診断及び産業医の面接指導に係る事務(中学校)								健康診断の実施	実施回数	年4回	年4回	5,163		業務計画			
47		学校職員の定期健康診断及び産業医の面接指導に係る事務(中学校)								一定時間を超える時間外労働を行った教職員に対する産業医の面接指導と健康相談	実施回数	年12回	年12回	720		業務計画			

[illegible]

課かい名	学務課
施策目標	健やかで安心できる学校生活を支援する

業務棚卸評価シート
(左側)

55/68

基礎情報							平成26年度評価												
事務事業				対象 (顧客)	事業 の性質 区分	指標・目標			実績							事後評価			
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)			名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動 活動量・サービス量			決算内訳(千円)		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
							25年度	26年度	27年度		活動指標の 名称	目標値	実績値	当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額				
47		学校職員の定期健康診断及び産業医の面接指導に係る事務(中学校)							衛生推進者養成	実施回数	年1回	年1回		40	業務 計画				
48	総	15市学校教育課長会議に係る事務	15市の学校教育課長の研修、情報交換を行い、事務の円滑化・サービスの適正化を図ります。	県費負担教職員	定期 定型	会議出席回数	年5回	年5回	年5回							年5回	A	適切に事業を行い、各市との情報共有を図ることにより成果が出ている。	
48		15市学校教育課長会議に係る事務							15市の学校教育課長(教職員担当)の研修・情報交換	会議出席回数	年5回	年5回							
49	総	児童・生徒数(実数・見込数)の調査把握	学級編制、教職員定数の申請の基礎資料とするため児童生徒数を把握します。	児童・生徒	定期 定型	調査及び推計回数	年10回	年10回	年10回							年10回	A	適切に事業を行っており、適正な教職員配置に資することにより成果が出ている。	
49		児童・生徒数(実数・見込数)の調査把握							児童生徒数の推計、把握	調査及び推計回数	年10回	年10回							
50	総	学級編制事務	学級規模を適正にし、学習に適した環境を作ります。	児童・生徒	定期 定型	調査及び指導回数・申請回数・教職員定数配当申請回数・規定外定数加配要望回数・配当数の配分回数	年4回・年3回・年2回・年1回	年4回・年3回・年2回・年1回	年4回・年3回・年2回・年1回							年4回・年3回・年3回・年2回・年1回	A	適切に事業を行っており、適正な学級規模を維持することにより成果が出ている。	
50		学級編制事務							学級編制に係るヒアリングの実施	調査及び指導回数	年4回	年4回							
50		学級編制事務							小中学校の学級編制に係る県教育委員会への申請	申請回数	年3回	年3回							

[illegible]

課かい名	学務課
施策目標	健やかで安心できる学校生活を支援する

業務棚卸評価シート
(左側)

57/68

基礎情報							平成 2 6 年度評価												
事務事業				対象 （顧客）	事業 の性質区分	指標・目標				実績						事後評価			
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)			名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動			決算内訳（千円）		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
							25年度	26年度	27年度		活動指標の 名称	目標値	実績値	当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額				
50		学級編制事務							小中学校の学級数に基づく教職員定数の配分の申請	教職員定数配当申請回数	年 3 回	年 3 回							
50		学級編制事務							教職員定数以外の教職員の加配の県教育委員会への要望	規定外定数加配要望回数	年 2 回	年 2 回							
50		学級編制事務							決定した配当数の市内小中学校への配分	配当数の配分回数	年 1 回	年 1 回							
51	総	教職員の分限・懲戒に係る事務	県費負担教職員の規律と秩序の維持	県費負担教職員	定例定型	事故・不祥事防止対策会議の開催回数	年 1 回	年 1 回	年 1 回							年 1 回	A	適切に事業を行っており、分限・懲戒について学校への指導及び情報の共有化を図っており効果がでている。	
51		教職員の分限・懲戒に係る事務							事故・不祥事防止対策会議の開催	開催回数	年 1 回	年 1 回							
52	総	教職員のサービスの監督・指導に係る事務	県費負担教職員が適正なサービスを行うよう監督・指導します。	県費負担教職員	定例定型	監督指導日数	3 6 5 日	3 6 5 日	3 6 5 日							3 6 5 日	A	各種の機会を捉えて学校長に指導を行う等、適切に事業を行っており、成果が出ている。	
52		教職員のサービスの監督・指導に係る事務							県費負担教職員のサービスの監督・指導	監督指導日数	3 6 5 日	3 6 5 日							
53	総	教職員の昇給・昇格に係る事務	適正な昇給・昇格事務を実施します。	県費負担教職員	定例定型	事務処理の回数	年 1 回／年 2 回	年 1 回／年 2 回	年 1 回／年 2 回							年 1 回／年 2 回	A	円滑な学校運営ができるよう、適切事業を行っており、成果が出ている。	
53		教職員の昇給・昇格に係る事務							県費負担教職員の昇給・昇格に関する事務手続	事務処理の回数	年1回	年1回							

[illegible]

課かい名	学務課
施策目標	健やかで安心できる学校生活を支援する

業務棚卸評価シート
(左側)

59/68

基礎情報										平成26年度評価									
事務事業				対象 (顧客)	事業 の性質 区分	指標・目標			実績						事後評価				
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)			名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動			決算内訳 (千円)		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
							活動量・サービス量				当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額							
							活動指標の 名称	目標値	実績値										
						25年度	26年度	27年度					1,009,779	1,009,779					
53		教職員の昇給・昇格に係る事務							県費負担教職員の勤勉手当成績率適用に関する事務手続	事務処理の回数	年2回	年2回							
54	総	教職員の休業・休職に係る事務	県教育委員会に適正な休業・休職の内申を行います。	県費負担教職員	定例定型	内申回数	40件	40件	40件							69件	A	学校運営に支障が出ないよう、適切かつ迅速に事業を行っており、成果が出ている。	
54		教職員の休業・休職に係る事務							県費負担教職員の休業・休職に関する事務手続	内申回数	40件	69件							
55	総	教職員の採用・辞職・配置換えに係る事務	教職員の適正な配置に努める。教職員の編成を刷新強化します。	県費負担教職員	定例定型	内申回数	年3回	年3回	年3回						業務計画	年3回	A	学校運営に支障が出ないよう、適切かつ迅速に事業を行っており、成果が出ている。	
55		教職員の採用・辞職・配置換えに係る事務							県費負担教職員の採用・辞職・配置換えに必要な事務手続	内申回数	年3回	年3回			業務計画				
56	総	臨時教職員の採用・辞職・内申・登録に係る事務	臨時教職員の採用等の手続を行います。	県費負担教職員	定例定型	採用手続の対象件数 出張回数	350件 年50回	350件 年50回	350件 年50回							233件 年50回	A	学校運営に支障がないよう適切に事業を行っており、成果が出ている。	
56		臨時教職員の採用・辞職・内申・登録に係る事務							臨時職員の採用・辞職・内申・登録	採用手続の対象件数	350件	233件							
56		臨時教職員の採用・辞職・内申・登録に係る事務							湘南三浦教育事務所等への連絡事務	出張回数	年50回	年50回							
57	総	市費教員任用事業	市費による教員を任用することで、様々な学校課題に臨機応変に対応し、学校教育の質を高めます。	児童・生徒・教員	政策	市費教員（非常勤嘱託職員）の任用	6人	6人	6人 (12人)					17,253	業務計画	14人	A	各種の学校課題に対応できるよう、適切に事業を行っており、成果が出ている。	

基礎情報			平成 2 7 年度計画							経営改善方針の重点事項に係る取組						広域連携に関する取組		今後の事業展開						
事務事業																								
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	活動			従事者数	予算内訳（千円）		業務 計 画	経営改善 方針での 位置付け 等	経営改善によ る 取り組みの 方向性	目標 (数値目標等)	目標の定義	改善 時期 (年度)	具体的な 改善内容	広域 連携 の 実施	広域連携の 具体的な内 容	必要性				事業の 方向性	予算 の 方向性	
			活動	活動量・サービス量			当該事務事 業全体の 予算額 (合計)	活動ごとの 予算額										① 目的 達成	② ニ ーズ	③ 成 果	④ 継 続 性			
				活動指標の 名称	目標値																			
																								578,644
53		教職員の昇給・昇格に係る事務	県費負担教職員の勤勉手当成績率適用に関する事務手続	事務処理の回数	年2回																		予算なし	
54	総	教職員の休業・休職に係る事務				0.13				なし						不可		未	高	高	高	現状維持		予算なし
54		教職員の休業・休職に係る事務	県費負担教職員の休業・休職に関する事務手続	内申回数	40件																			予算なし
55	総	教職員の採用・辞職・配置換えに係る事務				0.32			業務計画	なし						可	近隣自治体との人事交流	未	高	高	高	現状維持		予算なし
55		教職員の採用・辞職・配置換えに係る事務	県費負担教職員の採用・辞職・配置換えに必要な事務手続	内申回数	年3回				業務計画															予算なし
56	総	臨時教職員の採用・辞職・内申・登録に係る事務				0.22				なし						不可		未	高	高	高	現状維持		予算なし
56		臨時教職員の採用・辞職・内申・登録に係る事務	臨時職員の採用・辞職・内申・登録	採用手続の対象件数	350件																			予算なし
56		臨時教職員の採用・辞職・内申・登録に係る事務	湘南三浦教育事務所等への連絡事務	出張回数	年50回																			予算なし
57	総	市費教員任用事業				0.11	34,667		業務計画	なし						不可		未	高	高	高	拡大		増や す

課かい名	学務課
施策目標	健やかで安心できる学校生活を支援する

業務棚卸評価シート
(左側)

61/68

基礎情報						平成 2 6 年度評価													
事務事業				対象 （顧客）	事業 の性質 区分	指標・目標			実績						事後評価				
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)			名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動			決算内訳（千円）		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
							25年度	26年度	27年度		活動指標の 名称	目標値	実績値	当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額				
57		市費教員任用 事業							市費による教員 の任用	市費教員（非 常勤嘱託職 員）の任用	6 人	1 4 人		17, 253	業務 計画				
58	総	教職員の研 修・派遣に係 る事務	民間企業での経 験を活かし、子 どもの個性を生 かす指導ができ るよう、また組 織の活性化に貢 献できるよう、 教員の資質向上 を図ります。	県費負 担教職 員	定例 定型	派遣に伴う事務 手続回数	年 5 回	年 5 回	年 5 回							年 5 回	A	適切に事業を行っており、教職員の質の向上が 図られており成果が出て いる。	
58		教職員の研 修・派遣に係 る事務							教職員の民間企 業派遣、総合教 育センターへの 研修派遣	派遣に伴う事 務手続回数	年 5 回	年 5 回							
59	総	教職員の事故 報告に係る事 務	県費負担教職員の 規律と秩序を 維持します。	県費負 担教職 員	定例 定型	事故・不祥事防 止対策会議の開 催回数	年 1 回	年 1 回	年 1 回							年 1 回	A	教職員の事故防止のための 注意喚起を行う等適切 に事業を行っており、成 果が出ている。	
59		教職員の事故 報告に係る事 務							事故・不祥事防 止対策会議の開 催	開催回数	年 1 回	年 1 回							
60	総	湘三管内人事 担当者会議に 係る事務	人事関係事務に ついての連絡調 整を行い、適正 な人事事務を実 施します。	県費負 担教職 員	定例 定型	会議出席回数	年 5 回	年 5 回	年 5 回							年 5 回	A	適切に事業を行っており、人事関係情報を各市 と共有化することにより 成果が出ている。	
60		湘三管内人事 担当者会議に 係る事務							人事関係事務に ついての連絡調 整	会議出席回数	年 5 回	年 5 回							
61	総	教職員の免許 資格に係る事 務	教育職員免許状 について、取得 義務または取得 希望のある者について、その申 請を行います。	県費負 担教職 員	定例 定型	申請受付回数 説明会回数	年 1 6 回 年 1 回	年 1 6 回 年 1 回	年 1 6 回 年 1 回							年 7 1 回、年 1 回	A	適切に教員免許申請手続 と免許申請の周知を行っ ており成果がでている。	

基礎情報			平成２７年度計画							経営改善方針の重点事項に係る取組						広域連携に関する取組		今後の事業展開					
事務事業																							
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	活動			従事者数	予算内訳（千円）		業務 計画	経営改善 方針での 位置付け 等	経営改善による 取り組みの 方向性	目標 (数値目標等)	目標の定義	改善 時期 (年度)	具体的な 改善内容	広域 連携 の 実施	広域連携の 具体的な内容	必要性				事業の 方向性	予算 の 方向性
			活動	活動量・サービス量			当該事務事業 全体の 予算額 (合計)	活動ごとの 予算額										① 目的 達成	② ニーズ	③ 成果	④ 継続性		
				活動指標の 名称	目標値																		
57		市費教員任用 事業	市費による教員の 任用	市費教員（非常 勤嘱託職員）の任用	12人			34,667	業務 計画														増やす
58	総	教職員の研修・派遣に係 る事務				0.06				なし						不可		未	高	高	高	現状維持	予算なし
58		教職員の研修・派遣に係 る事務	教職員の民間企業 派遣、総合教育センターへの 研修派遣	派遣に伴う事務 手続回数	年5回																		予算なし
59	総	教職員の事故報告に係る事務				0.13				なし						不可		未	高	高	高	現状維持	予算なし
59		教職員の事故報告に係る事務	事故・不祥事防止 対策会議の開催	開催回数	年1回	年1回																	予算なし
60	総	湘三管内人事担当者会議に係る事務				0.1				なし						不可		未	高	高	高	現状維持	予算なし
60		湘三管内人事担当者会議に係る事務	人事関係事務についての連絡調整	会議出席回数	年5回																		予算なし
61	総	教職員の免許資格に係る事務				0.15				なし						不可		未	高	高	高	現状維持	予算なし

課かい名	学務課
施策目標	健やかで安心できる学校生活を支援する

業務棚卸評価シート
(左側)

63/68

基礎情報								平成 2 6 年度評価											
事務事業				対象 （顧客）	事業 の性質 区分	指標・目標			実績							事後評価			
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)			名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動			決算内訳（千円）		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
							25年度	26年度	27年度		活動量・サービス量			当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額				
											活動指標の 名称	目標値	実績値						
61		教職員の免許 資格に係る事務							免許申請	申請受付回数	年 1 6 回	年 7 1 回							
61		教職員の免許 資格に係る事務							免許更新制度の 周知	説明会回数	年 1 回	年 1 回							
62	総	教職員の表彰 に係る事務	教育に貢献の あった個人に対 してその業績を 表彰し、教育の 振興及び発展に 寄与します。	県費負 担教職 員	定例 定型	内申・推薦回数	1 回	1 回	1 回					11		1 回	A	適切に事業を行ってお り、教育の振興及び発展 のため成果が出ている。	
62		教職員の表彰 に係る事務							表彰候補者の内 申・推薦	内申・推薦回 数	1 回	1 回		11					
63	総	教職員の公務・通勤災害 に係る事務	公務災害による 損害を補償し、 及び必要な福祉 事業を行い、も って教職員及び その遺族の生活 の安定と福祉の 向上に寄与しま す	県費負 担教職 員	定例 定型	公務災害認定請 求の受理件数	0 件	0 件	0 件							1 1 件	A	事業の指標は達成できな かったが、必要な認定請 求事務は、適切に行って おり、成果が出ている。	
63		教職員の公務・通勤災害 に係る事務							公務災害認定請 求の受理件数	受付件数	0件	1 1 件							
64	総	市教委主催の 福利厚生事業 に係る事務	教職員の健康増 進を図ります。	県費負 担教職 員	定例 定型	実施回数	年 1 回	年 1 回	年 1 回							年 1 回	A	適切に事業を行ってお り、教職員の健康増進に 資することにより成果が 出ている。	
64		市教委主催の 福利厚生事業 に係る事務							教職員バレー ボール大会の実 施	実施回数	年 1 回	年 1 回							
65	総	教職員団体と の交渉に係る 事務	教職員団体と適 法な交渉を実施 します。	教職員 団体	定例 定型	適法な交渉の実 施回数	年 4 回	年 4 回	年 4 回							年 4 回	A	必要な交渉事務は適切に 行っており、成果が出て いる。	

基礎情報			平成 2 7 年度計画							経営改善方針の重点事項に係る取組						広域連携に関する取組		今後の事業展開						
事務事業																								
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	活動			従事者数	予算内訳 (千円)		業務 計画	経営改善 方針での 位置付け 等	経営改善による 取り組みの 方向性	目標 (数値目標等)	目標の定義	改善 時期 (年度)	具体的な 改善内容	広域 連携 の 実施	広域連携の 具体的な内容	必要性				事業の 方向性	予算 の 方向性	
			活動	活動量・サービス量			当該事務事業 全体の 予算額 (合計)	活動ごとの 予算額										① 目的 達成	② ニーズ	③ 成果	④ 継続性			
				活動指標の 名称	目標値																			
																								578,644
61		教職員の免許 資格に係る事務	免許申請	申請受付回数	年 1 6 回																		予算なし	
61		教職員の免許 資格に係る事務	免許更新制度の 周知	説明会回数	年 1 回																			予算なし
62	総	教職員の表彰 に係る事務				0.04	11			なし						不可		未	高	高	高	現状維持	維持	
62		教職員の表彰 に係る事務	表彰候補者の内 申・推薦	内申・推薦回 数	1 回			11																維持
63	総	教職員の公務・通勤災害 に係る事務				0.18				なし						不可		未	高	高	高	現状維持	予算なし	
63		教職員の公務・通勤災害 に係る事務	公務災害認定請求 の受理件数	受付件数	0件																			予算なし
64	総	市教委主催の 福利厚生事業 に係る事務				0.05				なし						不可		未	高	高	高	現状維持	予算なし	
64		市教委主催の 福利厚生事業 に係る事務	教職員バレー ボール大会の実 施	実施回数	年 1 回																			予算なし
65	総	教職員団体との交渉に係る 事務				0.04				なし						不可		未	高	高	高	現状維持	予算なし	

課かい名	学務課
施策目標	健やかで安心できる学校生活を支援する

業務棚卸評価シート
(左側)

65/68

基礎情報										平成 2 6 年度評価									
事務事業				対象 （顧客）	事業 の性質 区分	指標・目標				実績						事後評価			
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)			名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動			決算内訳（千円）		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
							25年度	26年度	27年度		活動量・サービス量		当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額					
											活動指標の 名称	目標値			実績値				
65		教職員団体との交渉に係る事務							登録された教職員団体との勤務条件等に係る交渉	適法な交渉の実施回数	年 4 回	年 4 回							
66	総	学校施設（調理場）新設事業	小学校19校のうち受配校3校に単独調理場を設置し、児童に温かい学校給食を提供するとともに、アレルギー児対応や食育の推進を図る。	児童	政策	単独調理場施設数	16校	16校	17校					419,176		業務計画	17校	A 円蔵小学校調理場工、小和田小学校調理場設計が完了し成果が出ている。	
66		学校施設（調理場）新設事業							円蔵小学校給食調理場新設工事	円蔵小学校給食調理場新設工事	平成 2 7 年 2 月工事完了	平成27年3月工事完了		396,139		業務計画			
66		学校施設（調理場）新設事業							円蔵小学校給食調理場新設工事	円蔵小学校給食調理場新設工事	平成 2 7 年 2 月工事完了	平成27年3月工事完了		9,747		業務計画			
66		学校施設（調理場）新設事業							小和田小学校給食調理場設計委託	小和田小学校給食調理場設計委託	平成 2 7 年 3 月設計完了	平成27年3月設計完了		13,290		業務計画			
67	総	保健室・調理場の備品購入に係る事務（小学校）	保健室・調理場の備品を購入し維持管理を行う。	児童	政策	保健室用備品の購入	1 校	2 校	2 校					2,285			6校	A 保健室、調理場の備品を購入し、成果が出ている。	
67		保健室・調理場の備品購入に係る事務（小学校）				事業No.1 6 から分割				保健室・調理場用備品の整備	安全な環境の整備	1 校	6 校		2,285				
68	総	保健室の備品購入に係る事務（中学校）	保健室の備品を購入し維持管理を行う。	生徒	政策	保健室用備品の購入	1 校	2 校	2 校					648			4校	A 保健室の備品を購入し、成果が出ている。	

基礎情報			平成 2 7 年度計画							経営改善方針の重点事項に係る取組						広域連携に関する取組		今後の事業展開						
事務事業																								
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	活動			従事者数	予算内訳（千円）		業 務 計 画	経営改善 方針での 位置付け 等	経営改善によ る 取 り 組 み の 方 向 性	目 標 (数値目標等)	目 標 の 定 義	改 善 時 期 (年度)	具 体 的 な 改 善 内 容	広 域 連 携 の 実 施	広域連携の 具 体 的 な 内 容	必要性				事業の 方 向 性	予 算 の 方 向 性	
			活動	活動量・サービス量			当該事務事 業全体の 予算額 (合計)	活動ごとの 予算額										① 目 的 達 成	② ニ ー ズ	③ 成 果	④ 継 続 性			
				活動指標の 名称	目標値																			
65		教職員団体との交渉に係る事務	登録された教職員団体との勤務条件等に係る交渉	適法な交渉の実施回数	年 4 回																		予算なし	
66	総	学校施設（調理場）新設事業				0.32		0	業務計画	なし							不可		未	高	高	高	現状維持	増やす
66		学校施設（調理場）新設事業																						維持
66		学校施設（調理場）新設事業																						維持
66		学校施設（調理場）新設事業	小和田小学校給食調理場新設工事契約（準備）	小和田小学校給食調理場新設工事契約（準備）	平成29年2月工事完了				業務計画															増やす
67	総	保健室・調理場の備品購入に係る事務（小学校）				0.15		3,200		なし							不可		未	高	高	高	現状維持	維持
67		保健室・調理場の備品購入に係る事務（小学校）	保健室・調理場用備品の整備	安全な環境の整備（東海岸小揚げ物用ガス回転釜）	1 校			3,200																維持
68	総	保健室の備品購入に係る事務（中学校）				0.1		400		なし							不可		未	高	高	高	現状維持	維持

[illegible]

[illegible]